

見守り 新鮮情報

第62号

数年前に訪問販売で床下換気扇の契約をした。
「工事をした業者は倒産しているが、そこに部品を
卸していた」という業者が来訪、無料点検を勧め
られた。点検後、「部品を交換しなければ火事になる」
「部品代をすぐ前払いしてほしい」と言われ、

おかしいと思ったが、居直られたらこわいので、請求された5万円のうち
手持ちの2万円を支払った。

一人暮らしなので、
工事の予定日に近所の人と一緒に
待っていたが、業者は現れなかった。
領収証に書いてあった連絡先へ
電話したが通じず、
クーリング・オフのはがきも
宛先不明で戻ってきた。



「床下換気扇部品代の前払い」と 手持ちの現金をだまし取られた

■平成21年5月 ■中国地方



ひとこと助言

断る勇気を



見守るくん

- 過去の契約の名簿を手に入れた、あるいは、床下換気扇が取り付けられているのを見た業者が「無料点検」を口実に訪問。工事の部品代という名目で手持ちの現金をだまし取ることを目的とした手口と思われます。
- 「火事になる」など不安をあおる業者の言葉をそのまま信じて、その場で契約や支払いをしないようにしましょう。
- 心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。